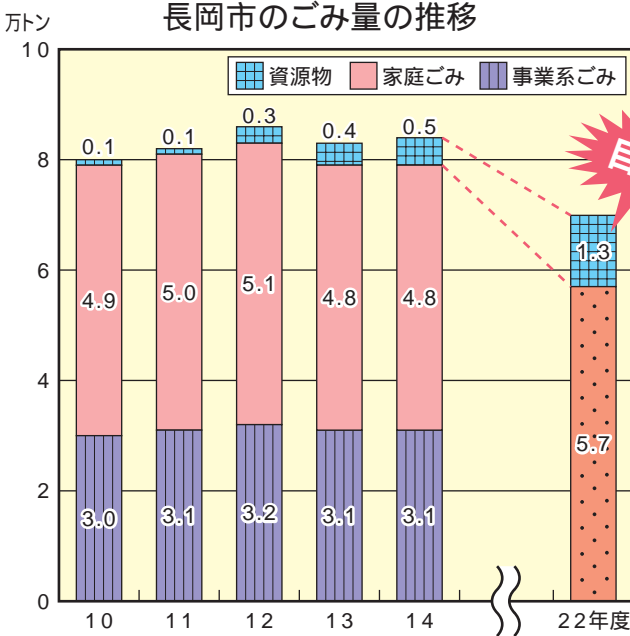


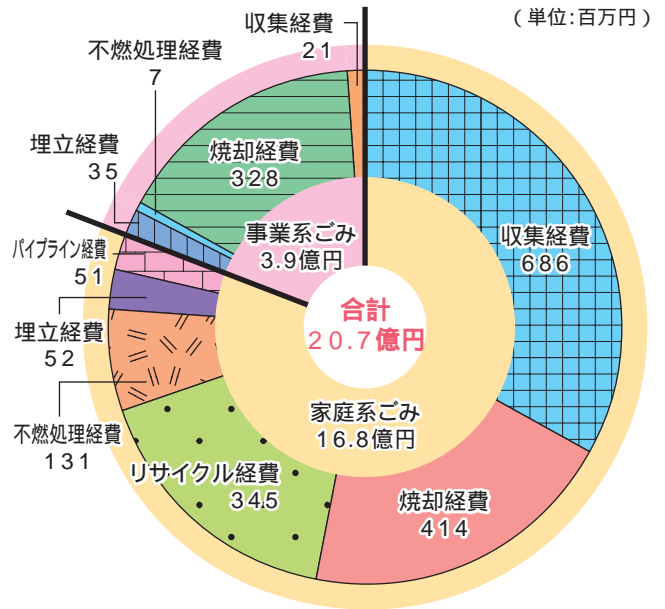


# 長岡市のごみの現状

平成14年度のごみの総量は約8万4千トンです。このうち、家庭ごみの量は約4万8千トン、資源物の量は約5千トンです。これらを一世帯当たり換算するとごみは**719キログラム**、資源物は**75キログラム**です。平成13年度に比べると、家庭ごみは72トン減っていますが、資源物が239トン増えています。ごみから資源物への分別の徹底が図られているといえますが、ごみも資源物も減量するよう生活様式を見直しましょう。



平成14年度 長岡市のごみ処理経費 (単位:百万円)

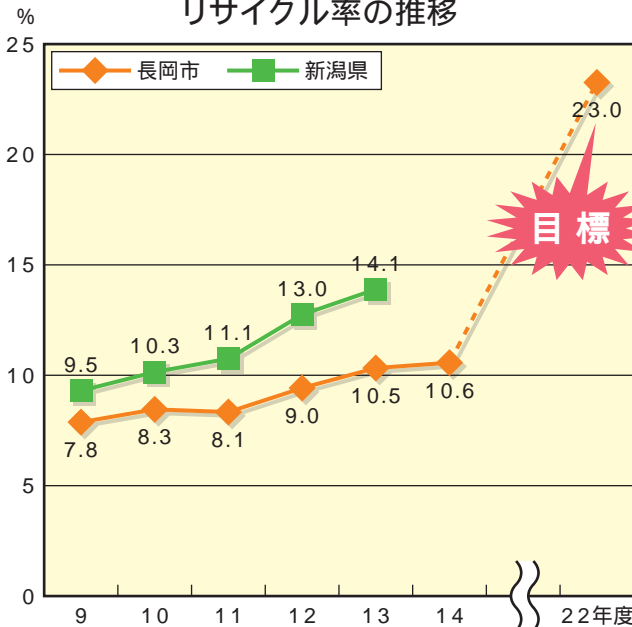


平成14年度のごみ処理経費は、約20億7千万円です。前年度は約21億円でしたので、3千万円減っています。このうち、家庭ごみに係る年間ごみ処理経費リサイクル経費を除くは約13億3千万円。一世帯当たり換算すると約2万円です。

有料化の手数料収入は、ごみの減量とリサイクルの推進経費に還元するよ！



### リサイクル率の推移



平成14年度のリサイクル率は10.6%です。前年度より0.1ポイント増えました。平成22年度までには、リサイクル率を23%にすることを目標にしています。分別の徹底や集団回収を大いに利用し、リサイクル率を上げましょう。



#### 【リサイクル率の算出方法】

$$\frac{\text{資源化量行政分} + \text{資源化量集団回収分}}{\text{ごみ等の回収量} + \text{資源化量集団回収分}} \times 100$$